

まちのデザイン部門 - 提案趣旨説明書

〈作品タイトル〉 スローサイクルタウン 三河安城

〈提案の趣旨〉

以下の、課題と三河安城らしさから、コンセプトを「モビリティを接点に、住農工の場づくりを行い新しい10分の使い方を日々の暮らしに添える」としました。

〈三河安城が抱える課題点〉

- ・まちとの日常的な接点がない
- ・国道23号・県道47号の渋滞
- ・駅周辺の老朽化・空き家

住

- ・店舗の大型化・郊外化
- ・緑の空間の不足

食

- ・貧しい食環境
- ・買い食い中心の食習慣

交通

- ・自動車交通への依存
- ・高い駐車場需要

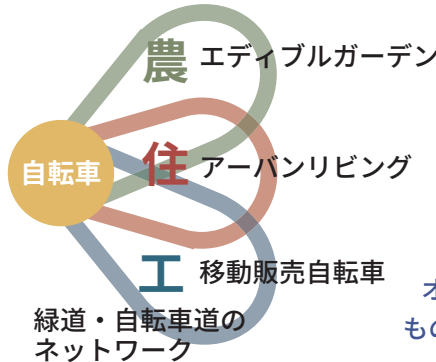
〈未来へつなげる三河安城らしさ〉

- ・若者・生産年齢人口の増加
- ・高いものづくりポテンシャル
- ・農業・田園景観
- ・充実した公共交通
- ・明治用水の自転車ネットワーク



コンセプトのもと具体的に取り組むプログラムを右図のように設定しました。三河安城全体をを自転車道のネットワークで結びます。対象地域をネットワークのハブと位置づけ、空地や公園、駐車場などに農工商をテーマにした拠点整備を行います。拠点と自転車道の接点に駐輪スペースを設け、小さなパブリックスペースを作ります。

多様なアクティビティ × 駐輪



〈具体的な取り組み〉

- 農業スタートアップ
- 地産地食
- 菜園教育
- 屋外飲食 (テラス・BBQ)
- マルシェ・セカンドハント市
- 工業団地ランチ移動販売
- FAB ガレージ
- オリジナルフードトラック
- ものづくりスタートアップ

必須提案箇所については、下記の8つの内容の整備を行います。

- ①連絡通路のリノベーション
- ②緑豊かな木陰空間
- ③アリーナへの動線整備
- ④暫定広場の整備
- ⑤暫定広場への動線整備
- ⑥明治用水への動線の整備
- ⑦トランジットモール化
- ⑧タイムシェア

必須対象地整備計画

